



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年11月7日

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
コード番号 6678 URL <https://www.TechnoMedica.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
TEL 045-948-1961

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,056	7.5	523	17.3	533	17.2	376	21.9
2023年3月期第2四半期	3,772	12.1	446	33.3	454	32.7	309	34.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	46.16	
2023年3月期第2四半期	36.71	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	17,815	15,567	87.4
2023年3月期	19,443	16,386	84.3

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 15,567百万円 2023年3月期 16,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		60.00	60.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				55.00	55.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	4.6	1,300	21.2	1,300	22.1	900	21.8	106.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	8,760,000 株	2023年3月期	8,760,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	669,856 株	2023年3月期	286,501 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	8,166,135 株	2023年3月期2Q	8,422,749 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、社会経済活動の正常化が進み、インバウンド需要の増加等もあって個人消費や企業収益の持ち直しが続く中で、緩やかな景気の回復基調が継続しました。

一方、世界的な原材料価格の高騰や、欧米における金融引き締め政策の継続など、景気の先行きに関する懸念材料も多く、予断を許さない状態で推移しました。

医療機器業界においては、新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえて、医療提供体制の効率化、合理化の必要性が一段と高まる中で、効果的なソリューションを医療現場に提供し続けることが求められております。このような経営環境の中で当社は、主力製品である採血管準備装置および関連システムに係る研究開発活動を一層強化し、提供可能なソリューションの充実に努めるとともに、検体検査装置については、コンパクトで高性能の新型装置の販売拡大、消耗品等については引き続きの安定供給に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は4,056,387千円(前年同期比7.5%増加)となりました。主に国内市場において、採血管準備装置・システムの販売案件が順調に推移したほか、検体検査装置や消耗品の販売も堅調を維持しました。なお、総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前年同期比0.6ポイント増加し13.2%となりました。

利益面に関しては、売上総利益が2,061,040千円(前年同期比9.9%増加)となりました。販売費及び一般管理費は、採血管準備装置・システムの研究開発費の増加等により1,537,466千円(前年同期比7.6%増加)となり、この結果、営業利益は523,574千円(前年同期比17.3%増加)、経常利益は533,177千円(前年同期比17.2%増加)、四半期純利益は376,912千円(前年同期比21.9%増加)となりました。

<品目別の販売状況>

・採血管準備装置・システム

当第2四半期累計期間における採血管準備装置・システムの売上高は1,199,526千円(前年同期比15.6%増加)となりました。大型機の販売案件が第2四半期に順調に推移したこと等により、国内市場における売上高は1,110,188千円(前年同期比17.1%増加)となりました。海外市場においては、小型機、中型機の売上が前年同期を上回った一方、大型機の販売案件が減少し、売上高は89,337千円(前年同期比0.2%減少)となりました。

・検体検査装置

当第2四半期累計期間における検体検査装置の売上高は272,883千円(前年同期比12.9%増加)となりました。国内市場では、主にハンディタイプの新型血液ガス分析装置が売上を伸ばしたことにより、175,674千円(前年同期比23.0%増加)となった一方、海外市場における売上高は、デスクトップ型の血液ガス分析装置が前年同期の売上を下回り、97,209千円(前年同期比1.7%減少)となりました。

・消耗品等

当第2四半期累計期間における消耗品等の売上高は2,583,978千円(前年同期比3.7%増加)となりました。国内・海外市場ともに底堅い需要が続く、国内市場での売上高は2,234,640千円(前年同期比1.2%増加)、海外市場での売上高は349,337千円(前年同期比22.3%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産の残高は17,815,667千円となり、前事業年度末比1,627,504千円減少しました。これは主に、売掛金が1,027,345千円減少、現金及び預金が833,145千円減少した一方、商品及び製品が350,385千円増加したことによるものであります。

当第2四半期会計期間末の負債の残高は2,247,845千円となり、前事業年度末比808,471千円減少しました。これは主に、未払消費税等が21,575千円増加した一方、買掛金が581,860千円減少、前受金が115,513千円減少、未払法人税等が73,925千円減少、未払金が71,972千円減少したことによるものであります。

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は15,567,821千円となり、前事業年度末比819,032千円減少しました。これは、配当金の支払いが508,409千円、自己株式の増加689,046千円があったほか、四半期純利益が376,912千円であったこと等によるものであります。なお、自己資本比率は87.4%となり、前事業年度末比3.1ポイント増加しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の期末残高は、10,917,143千円(前事業年度末比833,145千円減少)となりました。なお、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

当第2四半期累計期間において、営業活動により得られた資金は473,811千円(前年同期比441,431千円減少)となりました。これは主に、売上債権の減少が1,046,721千円であった一方、仕入債務の減少が581,860千円であったことによるものであります。

当第2四半期累計期間において、投資活動により支出した資金は74,633千円(前年同期比5,860千円増加)となりました。これは、無形固定資産の取得による支出が49,141千円、有形固定資産の取得による支出が27,123千円であった一方、差入保証金の回収による収入3,222千円があったことによるものであります。

当第2四半期累計期間において、財務活動により支出した資金は1,232,324千円(前年同期比727,577千円増加)となりました。これは、配当金の支払額507,924千円、自己株式の取得による支出724,400千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日付の2023年3月期決算短信で発表した2024年3月期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,750,289	10,917,143
受取手形	40,614	14,828
電子記録債権	433,431	439,840
売掛金	3,100,078	2,072,733
商品及び製品	1,452,633	1,803,018
仕掛品	251,901	192,312
原材料及び貯蔵品	160,986	170,266
前払費用	28,170	56,403
未収消費税等	83,757	-
その他	5,167	2,566
流動資産合計	17,307,030	15,669,114
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,265,334	1,265,594
減価償却累計額	△715,226	△735,818
建物(純額)	550,108	529,775
構築物	5,042	5,042
減価償却累計額	△2,481	△2,553
構築物(純額)	2,561	2,489
機械及び装置	359,914	363,014
減価償却累計額	△235,335	△246,136
機械及び装置(純額)	124,578	116,877
工具、器具及び備品	313,396	317,415
減価償却累計額	△251,111	△260,644
工具、器具及び備品(純額)	62,284	56,771
土地	787,326	787,326
建設仮勘定	742	412
有形固定資産合計	1,527,602	1,493,652
無形固定資産		
電話加入権	1,177	1,177
特許権	868	752
ソフトウェア	20,935	16,372
ソフトウェア仮勘定	-	62,900
無形固定資産合計	22,981	81,202
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
長期前払費用	97,799	82,059
繰延税金資産	375,332	379,427
その他	130,300	128,076
貸倒引当金	△25,384	△25,374
投資その他の資産合計	585,558	571,698
固定資産合計	2,136,141	2,146,552
資産合計	19,443,171	17,815,667

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,499,557	917,696
未払金	164,342	92,369
未払費用	86,283	87,988
未払法人税等	248,686	174,761
未払消費税等	-	21,575
前受金	514,149	398,635
預り金	9,368	10,451
前受収益	98,769	118,434
賞与引当金	168,376	173,166
役員賞与引当金	19,125	-
その他	1,783	2,269
流動負債合計	2,810,442	1,997,350
固定負債		
退職給付引当金	210,230	214,861
製品保証引当金	44	35
その他	35,598	35,598
固定負債合計	245,874	250,495
負債合計	3,056,316	2,247,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	969,436
利益剰余金	14,890,924	14,759,427
自己株式	△541,795	△1,230,842
株主資本合計	16,386,854	15,567,821
純資産合計	16,386,854	15,567,821
負債純資産合計	19,443,171	17,815,667

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,772,380	4,056,387
売上原価	1,897,176	1,995,347
売上総利益	1,875,203	2,061,040
販売費及び一般管理費	1,428,696	1,537,466
営業利益	446,506	523,574
営業外収益		
受取利息	74	103
受取配当金	0	0
為替差益	4,704	2,643
受取賃貸料	3,363	3,746
その他	693	3,108
営業外収益合計	8,837	9,602
営業外費用		
その他	416	-
営業外費用合計	416	-
経常利益	454,927	533,177
特別損失		
固定資産除却損	2,410	-
特別損失合計	2,410	-
税引前四半期純利益	452,516	533,177
法人税、住民税及び事業税	142,163	160,358
法人税等調整額	1,126	△4,094
法人税等合計	143,289	156,264
四半期純利益	309,226	376,912

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	452,516	533,177
減価償却費	51,335	53,348
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,842	4,630
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,098	4,789
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△6	△9
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21,375	△19,125
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△150	△10
受取利息及び受取配当金	△74	△104
有形固定資産除却損	2,410	-
売上債権の増減額 (△は増加)	1,454,643	1,046,721
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△402,541	△300,076
仕入債務の増減額 (△は減少)	△285,137	△581,860
その他の資産の増減額 (△は増加)	△6,061	111,322
その他の負債の増減額 (△は減少)	672	△146,763
小計	1,258,174	706,040
利息及び配当金の受取額	74	104
法人税等の支払額	△343,005	△232,333
営業活動によるキャッシュ・フロー	915,243	473,811
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△63,788	△27,123
無形固定資産の取得による支出	△5,557	△49,141
差入保証金の差入による支出	△7,813	△1,590
差入保証金の回収による収入	8,386	3,222
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,773	△74,633
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△504,746	△507,924
自己株式の取得による支出	-	△724,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△504,746	△1,232,324
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	341,723	△833,145
現金及び現金同等物の期首残高	11,523,507	11,750,289
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,865,231	10,917,143

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式400,000株を取得いたしました。また、2023年7月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式19,200株を処分いたしました。この結果、当第2四半期累計期間において、自己株式は689,046千円増加し、当第2四半期会計期間末における自己株式は1,230,842千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）及び当第2四半期累計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）

当社は、医療機器及びこれら装置で使用する消耗品の製造、販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成しておりません。